

令和7年4月1日現在の世帯数と人口

(千種区 18.18Km²)

学区名	世帯数	人 口			対前月増減	
		総数	男	女	世帯数	人口
1 千 種	6,046	9,449	4,730	4,719	5	△ 30
2 千 石	4,268	6,957	3,498	3,459	7	△ 3
3 内 山	5,934	8,124	4,357	3,767	2	△ 9
4 大 和	3,642	6,641	3,276	3,365	△ 33	△ 62
5 上 野	7,459	15,193	7,383	7,810	△ 63	△ 123
6 高 見	7,648	13,461	6,390	7,071	30	△ 26
7 春 岡	7,430	11,296	6,003	5,293	40	9
8 田 代	11,401	21,789	10,412	11,377	△ 18	△ 144
9 東 山	10,394	18,855	9,192	9,663	△ 30	△ 135
10 見 付	4,558	8,341	4,200	4,141	△ 10	△ 35
11 星 ケ 丘	3,616	6,813	3,023	3,790	△ 2	△ 4
12 自 由 ケ 丘	3,531	6,996	3,162	3,834	△ 13	△ 48
13 富 士 見 台	6,515	14,866	6,732	8,134	△ 16	△ 90
14 宮 根	3,841	7,866	3,623	4,243	7	△ 17
15 千 代 田 橋	3,783	8,054	3,758	4,296	7	△ 15
千 種 区 計	90,066	164,701	79,739	84,962	△ 87	△ 732
R6. 4. 1	88,733	164,338	79,618	84,720	△ 114	△ 641
対 前 年 比	1333	363	121	242	27	△ 91
名 古 屋 市	1,182,555	2,329,646	1,142,897	1,186,749	5,080	△ 730
愛 知 県 (R7. 3. 1)	3,374,316	7,453,559	3,711,199	3,742,360	1,724	△ 2,911

前月中の増減内訳	自然動態			社会動態		
	出 生	死 亡	自然増減	転 入	転 出	社会増減
	61	171	△ 110	2,308	2,930	△ 622

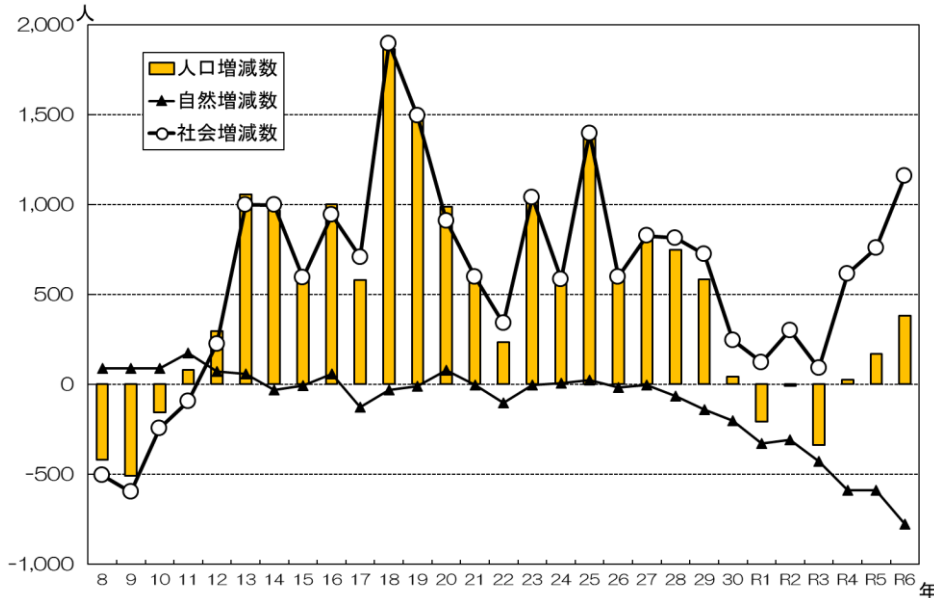
【参考】

国勢調査千種区人口				これまでの最大人口と最小人口(千種区)	
昭和60年	163,762	平成17年	153,118	最大人口	173,598 (昭和50年2月1日)
平成2年	156,478	平成22年	160,015		
平成7年	148,847	平成27年	164,696		
平成12年	148,537	令和2年	165,245	最小人口	146,727 (平成11年4月1日)

注) 学区別の世帯数と人口は、令和2年国勢調査結果を基礎とした本市独自の推計値であり、後日総務省から公表される数値と異なる場合があります。

令和 6 年千種区の人口動向の概況

新年度となり、身の回りで転入・転出があった方も多いと思います。そこで今回は千種区の人口動向を考える上で重要な人口増減の内訳を見ていきたいと思います。



令和 6 年 10 月現在の千種区の人口数は、前年同月比 381 人増加の 165,482 人となっており、名古屋市 16 区のうち 4 番目の人口規模です。図 1 の人口増減数を見てみると、千種区の人口は平成 11 年から平成 30 年まで増加傾向、令和 1 年から令和 3 年まで減少傾向となり、令和 4 年以降は、再び増加傾向です。一方、自然増減数（出生数－死亡数）は年々減少しており、令和 6 年は過去 30 年の中で一番多い 778 人の減少でした。

図 1: 千種区の人口増減数、自然増減数および社会増減数の推移（各年前年 10 月～当年 9 月）

千種区の人口増減数の変化は、社会増減数の変化に大きく影響を受けています。そこで、社会増減数およびこれを左右する転入数・転出数について見ていきます。

令和 5 年 10 月から令和 6 年 9 月までの千種区社会増減数は 1,159 人の増加となっており（図 2）、名古屋市 16 区の中で 5 番目（前年は 4 番目）となっています。社会増減数は平成 12 年以降転入超過を維持しています。

また、人口移動数（転入数＋転出数）は 26,457 人で、16 区中 4 番目（前年は 2 番目）となっています（中区 32,251 人、中村区 27,729 人、中川区 26,802 人）。転出入が多い区となっています。

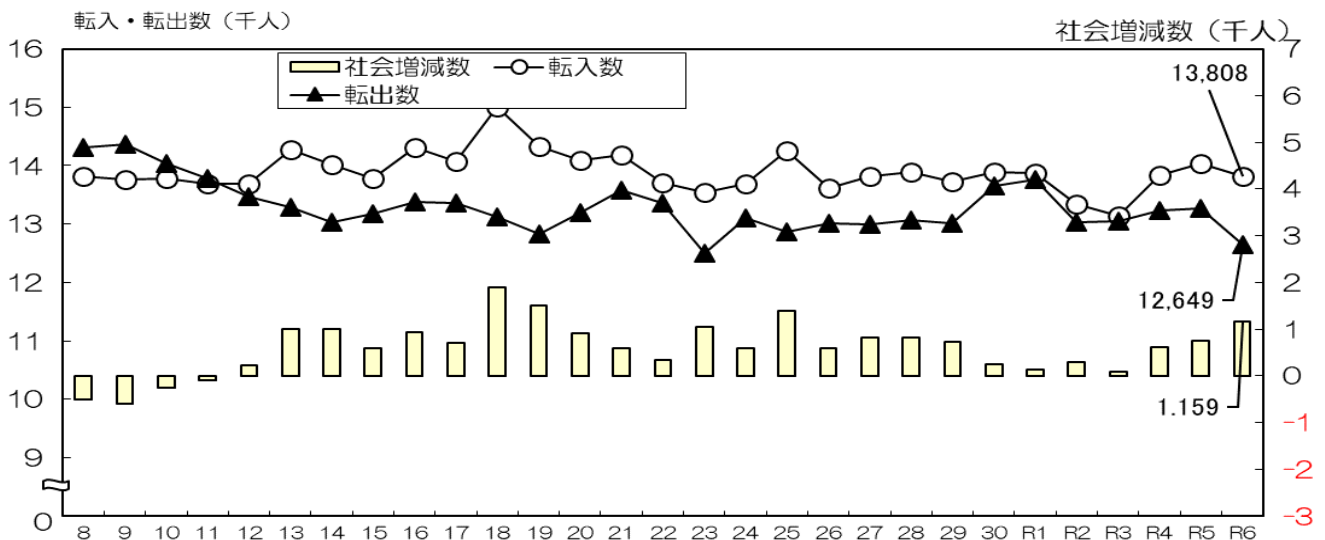


図 2: 千種区の平成 8 年以降社会増減数、転入数および転出数の推移（各年前年 10 月～当年 9 月）